

小学生のご家庭から「制服に関するアンケート」でいただいた主なご意見への回答

制服に関するアンケートにご協力くださり、ありがとうございました。たくさんの貴重なご意見をいただきました。主なご意見について回答させていただきます。

Q 1 なぜ制服を変更する必要があるのか？

A 1 西条東中学校の生徒会は「みんなが生活しやすい学校」を目指して活動しています。現在の制服に対して、男子の中には「学生服は肩がこる」「動きにくい」。女子の中には「セーラー服は冬場は寒い」「スカートを気にせず動きたいからズボンがいい」というように、男女ともに着心地に不便さを感じている生徒が多くいました。また、性的マイノリティに関する人権課題について学習を進める中で、生徒たちは、当り前に男女を区別することの問題点に気付くようになりました。生徒たちのこのような思いから「制服の変更について検討してほしい」という議題が生徒総会に提案され、賛成多数で可決されました。教職員は、生徒たちの思いを尊重したいと考え、制服の変更について前向きに検討していくことを決めました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

Q 2 P T A総会では、拍手の音の大きさだけで賛同したとみなし、強行的に進行した。

A 2 P T A総会場で賛同の拍手をしておられなかった方には、申し訳なく思っております。質問やご意見をうかがいしましたが、特には出なかったので、賛同してくださる方に拍手を求めました。小学4年生から6年生のご家庭のアンケートでは、回答してくださった方の92%が変更賛成しておられますので、変更に向けて準備を進めてまいります。ご理解ください。

Q 3 女子もズボンを選べるようにしてほしい。

A 3 女子もスカートとズボンを選べるようにします。制服を変更する理由の一つは、男女共に多くの生徒が、現在の学生服・セーラー服の着心地や機能性に不便さを感じているからです。女子もズボンを選べるようにして、その不便さを少しでも解消したいと考えています。また、上着については、軽くて着心地の良い男女同じデザインのブレザータイプの制服にしたいと考えています。

Q 4 兄や姉の現在の制服が、弟や妹へ譲れなくなるので経済的な負担が増えてしまう。

A 4 経済的なご負担をお掛けすることは、本当に申し訳なく思っております。新しい制服の導入後も引き続き現在の制服を使用できるようにします。また、今後は、兄から妹、姉から弟へ譲ることが可能となります。

Q 5 洗いやすく、手入れがしやすいものにしてほしい。価格もなるべく抑えてほしい。

A 5 小学4年生から6年生のご家庭のアンケートでも「新しい制服に求めるものとして大事にしたいこと」の質問に対して、「イージーケア(洗える、しわになりにくい)」と「機能性(動きやすさ、気温に合わせられる)」と答えた方が最も多く80%を超えていました。「手入れのしやすさ」や「着心地の良さ」などを選択の重要なポイントとして検討いたします。また、価格については、品質や機能性とのバランスを考えながら、できるだけご家庭の負担を軽減できるよう販売業者と検討を行っていきます。

Q 6 ユニクロなどでも制服を扱っていると聞くが検討してはどうか。

A 6 新しい制服の制作を依頼する業者については、ユニクロも含めて検討いたしました。西条市内の衣料品組合からもご意見をうかがい、西条市内の他校での実績〔丹原東中学校・西条高等学校(夏服)〕や様々な体型の生徒に対応できる点、制服特有の機能が充実しており、学校の要望に合わせて制作できる点などを重視し、岡山県児島市の「日本被服株式会社」に依頼することに決めました。

Q 7 制服のデザインは、子どもたちの思いを反映させて検討してほしい。

A 7 制服検討委員会には、生徒の代表として生徒会執行部役員の生徒が含まれております。生徒の意見を重要な判断材料としながら検討を進めてまいります。今後、提示されるサンプルに改良を加え、最終候補が決まりましたら、小学生のご家庭や全校生徒にアンケートを取り、その結果を基に新しい制服を決定する予定です。

Q 8 制服を変更する時期はいつ頃になるのか。

A 8 小学4年生から6年生のご家庭のアンケートでは、「令和5年度4月から」の変更を希望する家庭が63.6%で最も多く、「令和6年度4月から」の17.9%を大きく上回っていました。この結果を踏まえ、令和5年4月から新しい制服を導入するよう準備を進めてまいります。

Q 9 制服の中に着るシャツについてもカッターシャツやポロシャツなどを選べるようにしてほしい。

A 9 最近は、様々な素材のシャツが流通しています。制服の中に着るシャツや夏服についても、様々な製品を基に制服検討委員で検討し、決めていきます。